祈っておられるうちに

ルカによる福音書 9:28-36



司祭 ヨハネ 井田 泉

2023 年 8 月 6 日 主イエス変容の日

上野聖ヨハネ教会にて

今日8月6日は教会暦では主イエス変容の日ですが、同時に広島原爆の記念日です。イエスさまを記憶するわたしたちは、ヒロシマのことを大切に記憶したいと思います。

「10 代がつくる平和新聞-ひろしま国」という中国新聞に挟み込まれたものから、一つの記事のあらましを紹介します。—

爆心地から 1.4 キロの広島逓信局で被爆した細川浩史さん (79) は、こんなふうに語っています。

「避難した京橋川の河原で『水が飲みたい』と、消え入りそうな声で求められたことを今でも忘れられない。瀕死のやけどを負い、倒れ込んだ当時の崇徳中の生徒たちだった。破裂した水道管から水が出ているのが近くに見えたけれど、自分もけがをしていて与える余裕がなかった。同じ年ごろの生徒を見ると今でも思い出す。あのとき河原にいた生徒は全員亡くなったと聞いた。望みをかなえてあげたかった」。

細川さんは、今回「10 代がつくる平和新聞」の記者をそこに 案内するまで、62 年間、その河原には近づくことができなかっ たそうです。

神さまがその中学生たちを記憶していてくださいますように。

さて今日の福音書、ルカ第9章の主イエスの変容の記事には、 主イエスの顔のことが語られていました。 「この話をしてから八日ほどたったとき(「この話」とはイエスご自身の受難の予告です)、イエスは、ペトロ、ヨハネ、およびヤコブを連れて、祈るために山に登られた。祈っておられるうちに、イエスの顔の様子が変わり、服は真っ白に輝いた。」ルカ9:28-29

イエスさまの顔を想像してみます。今日、3人の弟子たちを連れて山に登られたときのイエスの顔は、どのようなものだったのでしょうか。

人の苦しみと悲しみを知っておられたイエスは、その顔に悲しみを湛えておられたでしょう。イエスはこの世の不義不正を嘆き、また弟子たちのことを心配された。そうした中でどのように歩んで行くべきかについて、ご自分の気持ちの定まらないことがあったでしょう。それで、「祈るために」(9:28) 山に登られたのです。

「……祈るために山に登られた。祈っておられるうちに、<u>イ</u> エスの顔の様子が変わり、服は真っ白に輝いた。」9:28-29

顔の様子が変わったというのは、イエスの内面の変化が外に 現れたのに違いありません。祈っているうちに、神に訴え神に 求めて祈っているうちに、力を受けられた。行くべき道が示さ れ、それを確信された。神の臨在の祝福を受けて、イエスの心 と全身は輝き、その輝きは服にまで反映しました。 「見ると、二人の人がイエスと語り合っていた。モーセとエリヤである。二人は栄光に包まれて現れ、イエスがエルサレムで遂げようとしておられる最期について話していた。」

9:30-31

神さまがかつてモーセに、またエリヤに託されたものを、今はイエスに託しておられる。祈りつつ、モーセとエリヤと語り合う中で、イエスはご自身がエルサレムで最期を遂げることを決心をされました。

一方、この場の3人の弟子たちの様子を見てみましょう。

「ペトロと仲間は、ひどく眠かった」9:32

ここは、新しい聖書協会共同訳で見ると、「**眠りこけていた**」 と訳されています。この大事な場面で眠りこける。これが弟子 たちの、またわたしたちの弱さの現実です。

やがて山の上に雲が現れて彼らを覆いました。

「彼らが雲の中に包まれていくので、弟子たちは恐れた」9:34 彼らは覚醒しました。この恐れは、神の臨在を感じての恐れでしょう。最初から神はここに臨在しておられたのに、ようやくここで彼らはそれを知ったのです。

「すると、『これはわたしの子、選ばれた者。これに聞け』という声が雲の中から聞こえた。その声がしたとき、そこには

イエスだけがおられた」9:35

モーセとエリヤはもういませんでした。「**そこにはイエスだけ がおられた」**。これが大事です。このとき弟子たちは、イエスが おられることをあらためて認識しました。ほかのだれがいなく てもイエスがおられる。

弟子たちはイエスの顔を見ました。ご自分の使命を決意された顔です。同時に、慈しみの顔です。弟子たちに慈しみを注ぎつつご自分の道をまっすぐに進まれるイエス。彼らはイエスさまだけを頼りにして、信じて従っていくのです。

イエスはわたしたちにも決意と慈しみの顔を向けられます。 わたしたちは迷ってきた。しかしイエスは迷ってはおられない。 イエスの決意の顔を見るとき、わたしたちにはイエスへの信頼 が起こります。わたしたちには愛がなかった。しかし今はイエ スの慈しみに包まれます。この方の顔、この方の眼差しに支え られて、わたしたちはこの方を信じて従って行きます。

祈ります。

主イエスさま、あなたのみ顔を仰がせてください。あなたの 決意がわたしたちを迷いから解き放ち、あなたの慈しみがわた したちを生かしてくださいますように。あの3人の弟子たちのように、わたしたちにはただあなたがおられることを、はっきりと知ることができますように。アーメン